

私の宝物...

父から受け継いだ気持ち

私の宝物は、父から受け継いだ植物が大好きという気持ちです。



星美代子さん
(北入曾在住)

父は、よく庭の手入れをしていましたが、それを見ていた私もまた、花や庭木が大好きになりました。植物に囲まれていると、心がとても安らぎます。ちょっとした小さな花でも、とてもいとおしく思えるのです。こんな気持ちにさせてくれるのも、父から受け継いだDNAのおかげでしょうか。

父が亡くなって30年ほどたちますが、その思いは今も変わることなく、時間を見つけては庭に出ています。そんな庭は、春には花と葉のきれいなコントラスト、夏には鮮やかな緑と、季節によって違った表情を見せてくれます。



咲いた花をイメージしながら庭造りを楽しまします

これからは、庭に合った花を探しながら、「大好き」という気持ちを忘れないようにしたいと思います。

今回は狭山台にお住まいの方を紹介いたします。

仲間たち Vol.372

新狭山歌謡教室



私たちは、昭和60年に仲間が集まって結成したサークルで、毎週木曜日に新狭山公民館で活動しています。当初はピアノの合唱が中心でしたが、最近はモニターの歌詞を見ながら各々が歌うカラオケスタイルになっています。

毎回、課題曲の練習の前後に、それぞれが好きな曲を歌います。大きな声で好きな歌を歌えるので、ストレス解消にもなりますし、教室のある日は楽しみで心もうきうきしてきます。また、カラオケ喫茶を貸し切って行う懇親会などもあり、会員同士の親睦も深めています。

現在は、市民文化祭での発表に向けて選曲し、練習に励んでいます。歌うのが好きな皆さん、私たちと一緒に歌いませんか？

問合せ石川浩史さんへ ☎2956-6319



延べ200人以上の方が来場。文化祭と同時開催の「歌声喫茶」を楽しみました

いかにき 水富第六区自治会

水富第六区、第五区、下仲居の3自治会では、初めての笹井文化祭を開催するため、実行委員会を設立し、準備を進めてきました。そして、6月1日から3日間の日程で笹井自治会館を会場に文化祭を開催しました。

地元で活躍中の工芸家・文化人の方に発表の場を提供することや地域住民の親睦を目的として、会場には個人や団体の作品が数多く展示されました。地域密着型の催しが功を奏し、多くの来場者から称賛と継続開催を望む声をいただいたことは、大きな自信につながったところだと思います。

今後、この文化祭が、一層親しまれる催しになるよう、さらに知恵を絞りたいと考えています。

入間川七夕まつり

8月4・5日(土・日)、狭山の夏の風物詩「入間川七夕まつり」が盛大に開催されました。

今年は、両日とも天候に恵まれ、また、狭山市駅西口地区の再開発事業が完了して初めての開催とあって、例年に比べ多くの皆さんが会場を訪れ、祭りを楽しみました。



狭山の史跡

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

上赤坂獅子舞

所在地 上赤坂地区

あつたことから、それ以前より存在していたものとみられます。

明治41年、神明神社が堀兼神社に合祀されて以降、何回かの中断を経て、平成元年に地域住民の総意で獅子頭の修復を行い、翌年3月1日に獅子舞保存会が発足しました。以後、毎年10月「上赤坂まつり」で獅子舞が披露されています。



起源は不明ですが、入間川(八幡神社)鹿子舞と同系統といわれており、古い太鼓の裏には「安永二年(1773)九月修理」と記録が

